

NY マーケットレポート (2017年7月27日)

NY 市場では、前日から下落が続いた反動で、ドルはアジア市場から主要通貨に対して堅調な動きが続いた。序盤に発表された米耐久財受注は、市場予想を大きく上回る結果となったものの、変動が激しい輸送用機器を除いた指数が市場予想を下回る結果となるなど、まちまちの結果となったことから、相場への影響は限定的となった。

一方、ユーロは企業決算の悪化を受けて、欧州株が下落したことなどが影響し、ドルや円に対して軟調な動きが続いた。その後、米主要株価が急速に下落に転じたことから、円が買われる動きとなり、ドル/円は下げに転じ、クロス円は一段の下落となった。

2017年7月27日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.21	111.28	110.79
EUR/JPY	130.37	130.56	130.10
GBP/JPY	146.08	146.16	145.46
AUD/JPY	89.27	89.43	88.81
EUR/USD	1.1724	1.1777	1.1715

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.45	111.17
EUR/JPY	130.58	130.21
GBP/JPY	146.53	146.06
AUD/JPY	89.32	89.13
EUR/USD	1.1734	1.1688

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.25	111.71	110.96
EUR/JPY	129.91	130.47	129.55
GBP/JPY	145.32	146.56	145.13
AUD/JPY	88.64	89.20	88.35
NZD/JPY	83.29	83.82	83.05
EUR/USD	1.1677	1.1706	1.1650

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21796.55	+85.54
S&P500	2475.42	-2.41
NASDAQ	6382.19	-40.56
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1260.00	+10.60
NY 原油	49.04	+0.29

7/28 経済指標スケジュール

08:01	【英国】7月GfK消費者信頼感調査
08:30	【日本】6月失業率
08:30	【日本】6月有効求人倍率
08:30	【日本】7月消費者物価指数
08:50	【日本】7月日銀金融政策決定会合[主な意見]
10:30	【オーストラリア】2Q生産者物価指数
14:30	【フランス】2Q GDP
15:45	【フランス】7月消費者物価指数
18:00	【欧州】7月経済信頼感・7月消費者信頼感
18:00	【欧州】7月鉱工業信頼感
18:00	【欧州】7月業況判断指数
18:00	【欧州】7月サービス業信頼感
20:30	【トルコ】5月住宅価格指数
21:00	【南アフリカ】6月財政収支
21:00	【ドイツ】7月消費者物価指数
21:30	【米国】2Q GDP
21:30	【米国】2Q個人消費
21:30	【米国】2Q雇用コスト指数
21:30	【カナダ】5月GDP
23:00	【米国】7月ミシガン大学消費者信頼感指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.361%	1.355%
3年債	1.513%	1.505%
5年債	1.849%	1.832%
7年債	2.117%	2.097%
10年債	2.314%	2.291%
30年債	2.929%	2.895%

ドイツ10年債	0.536%	0.561%
英国10年債	1.203%	1.233%

7/28 主要会議・講演・その他予定

・ミネアポリス連銀総裁 講演

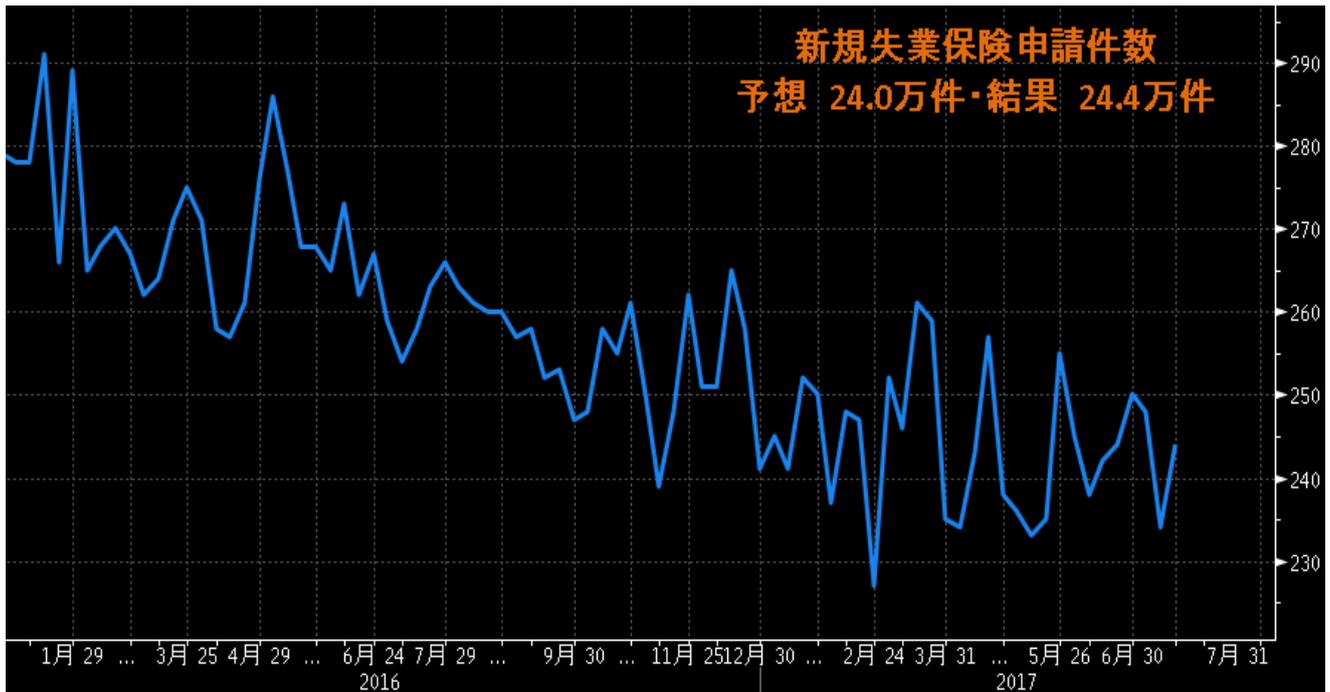
NY 市場レポート

21 : 30

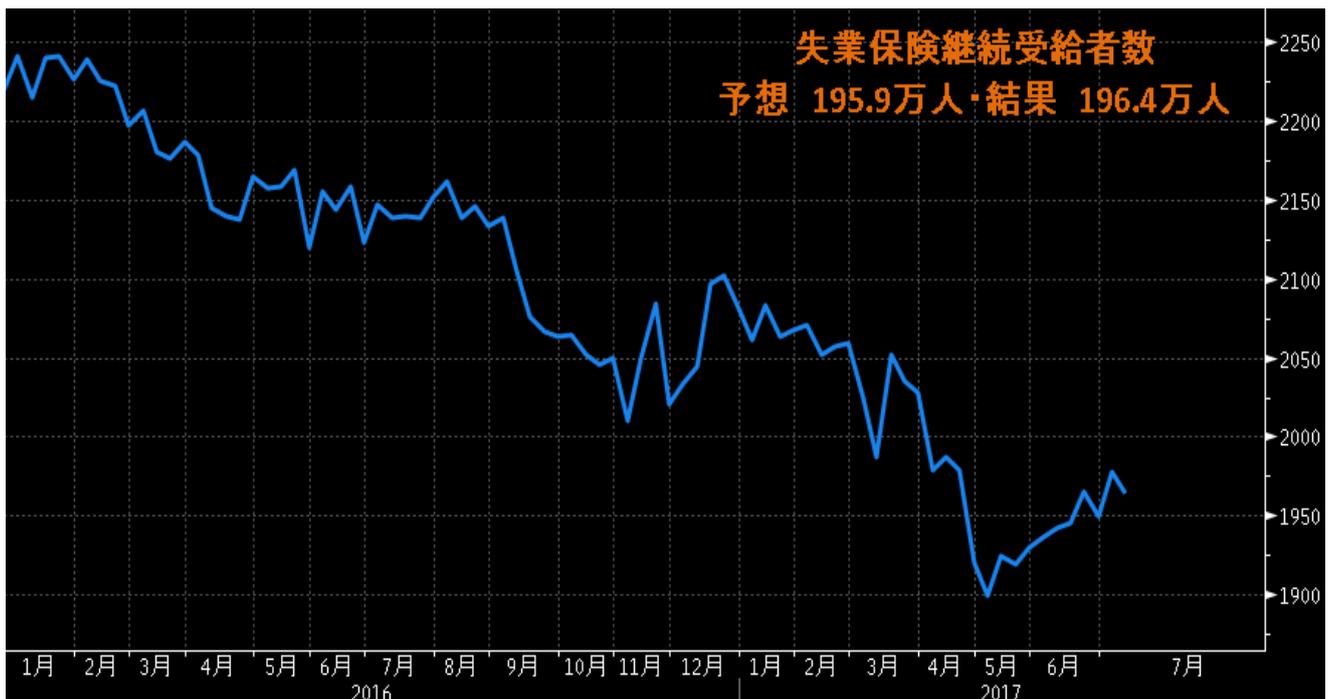
◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 24.4 万件 (予想 24.0 万件・前回 23.4 万件)
 前回発表の 23.3 万件から 23.4 万件に修正

失業保険継続受給者数 196.4 万人 (予想 195.9 万人・前回 197.7 万人)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ 新規失業保険申請件数・継続受給者数 ▶

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
17/07/22	244,000	+10,000	244,000	*****	*****
17/07/15	234,000	-14,000	244,000	1,964,000	1.4%
17/07/08	248,000	-2,000	246,000	1,977,000	1.4%
17/07/01	250,000	+6,000	243,500	1,949,000	1.4%
17/06/24	244,000	+2,000	242,250	1,965,000	1.4%
17/06/17	242,000	+4,000	245,000	1,945,000	1.4%
17/06/10	238,000	-7,000	243,250	1,942,000	1.4%
17/06/03	245,000	-10,000	242,000	1,935,000	1.4%
17/05/27	255,000	+20,000	239,750	1,929,000	1.4%
17/05/20	235,000	+2,000	235,500	1,919,000	1.4%
17/05/13	233,000	-3,000	241,000	1,924,000	1.4%
17/05/06	236,000	-2,000	243,500	1,899,000	1.4%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比+1.0万件的24.4万件的となり、3週ぶりに増加した。申請件数の4週移動平均は、前週比変わらずの24.4万件的。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-1.3万人の196.4万人となり、2週ぶりに減少した。受給者数の4週移動平均は、前週比+4750人の196万3750人。受給者比率は、前週と変わらず1.4%だった。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米耐久財受注(前月比) 6.5% (予想 3.5%・前回 -0.1%)
 前回発表の-0.8%から-0.1%に修正

6月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.2% (予想 0.4%・前回 0.6%)
 前回発表の0.3%から0.6%に修正



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

《米耐久財受注》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
耐久財新規受注	6.5	-0.1	-0.8	2.4	1.4	0.3
輸送機器除く	0.2	0.6	-0.4	0.9	0.3	1.1
国防関連除く	6.7	0.4	-0.8	1.1	1.9	1.9
資本財	19.0	-0.9	-1.9	4.7	2.3	-0.3
輸送機器	19.0	-1.6	-1.6	5.4	3.6	-1.2
総受注残	1.3	-0.1	0.2	0.3	-0.2	-0.3
総在庫	0.4	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1
総出荷	0.0	1.2	-0.2	-0.1	0.4	-0.1

6月の米耐久財受注は、前月比+6.5%の2455億6800万ドルとなり、3ヵ月ぶりのプラスとなった。2014年7月以来、2年11ヵ月ぶりの大きな増加率となった。民間航空機が大幅増となったことが全体を押し上げた。

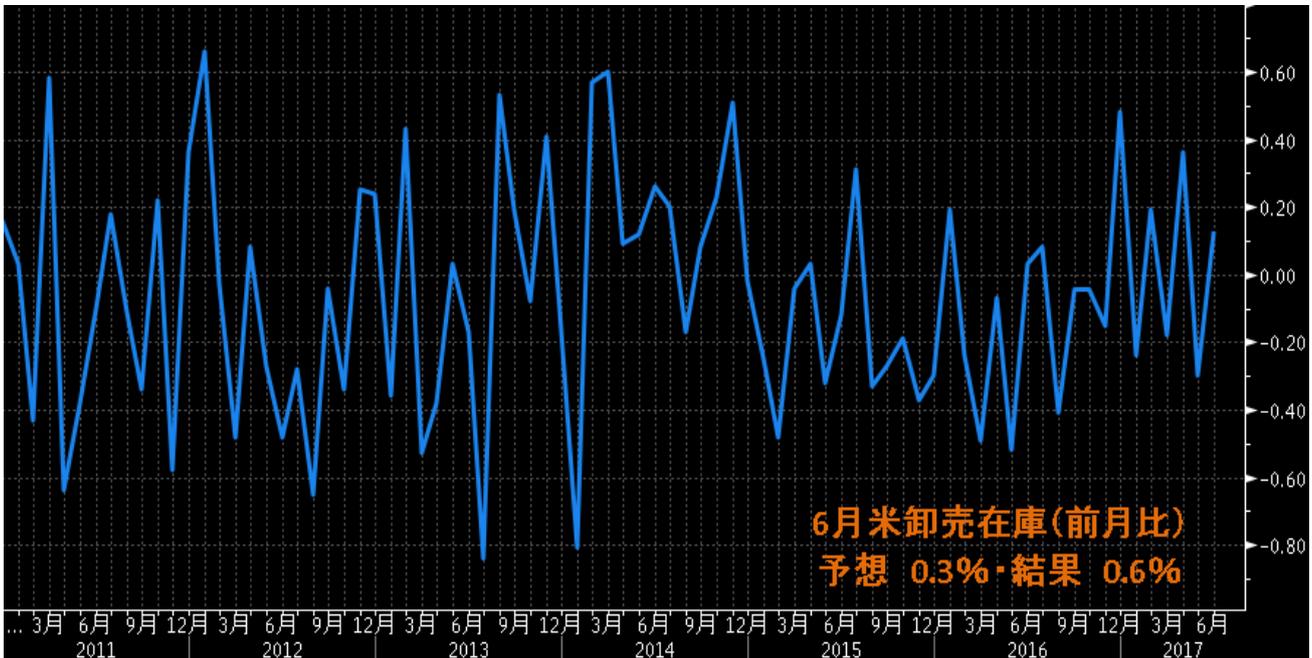
①輸送機器は+19.0%と2014年7月以来の伸びとなり、民間航空機が+131.2%と2倍以上の伸び、国防関連の航空機は-0.3%、自動車・同部品は-0.6%となった。輸送機器を除いた受注は+0.2%。

②輸送機器以外では、一次金属が+0.1%、一般機械が+0.2%、電機・家電は-1.7%だった。資本財は+19.0%と2014年7月以来の伸びとなった。資本財から国防関連を除いた受注は+21.0%。民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-0.1%、国防関連は+3.8%。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米卸売在庫(前月比) 0.6% (予想 0.3%・前回 0.4%)



出所 : Bloomberg

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月カンザスシティ連銀製造業活動指数 10 (予想 12・前回 11)



出所 : Bloomberg

1:30

◀ 要人発言 ▶

ムニューシン財務長官

- ・「3%の米 GDP 成長は実現する」
- ・「NAFTA 協定に通貨操作の規定を加えることを検討」

2:00

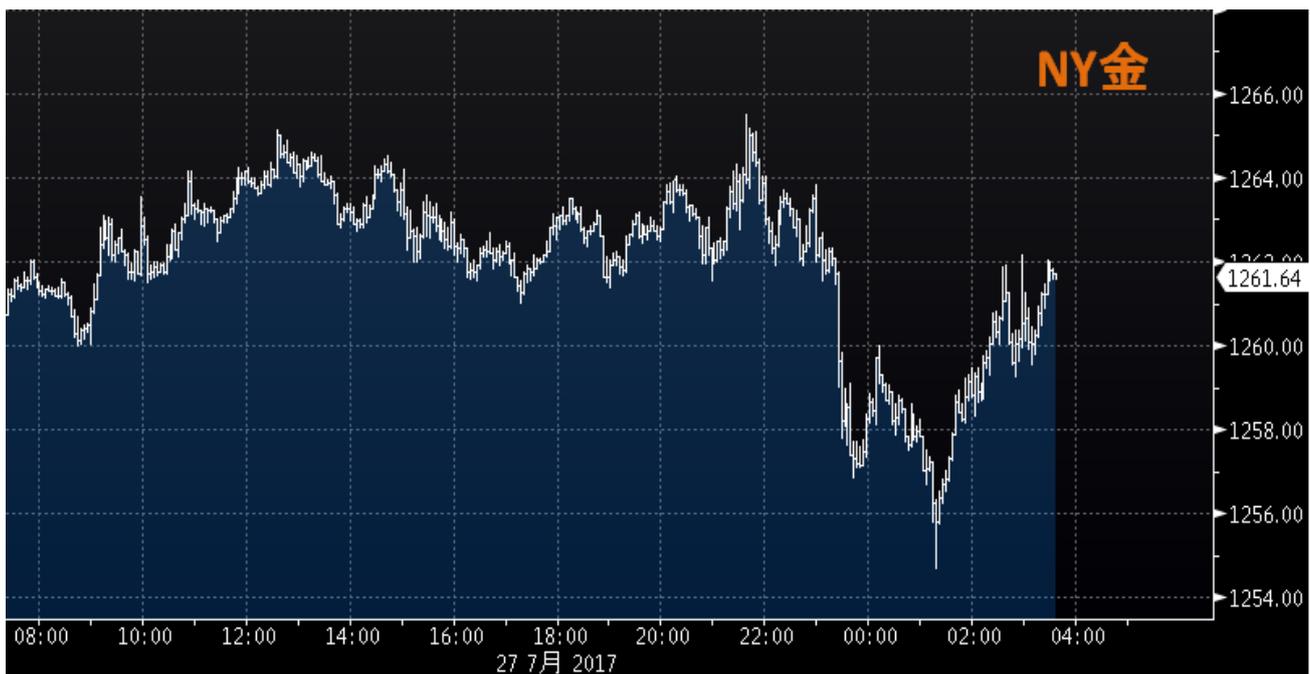
◀米財務省 7 年債入札▶

最高落札利回り・・・2.126% (前回 2.056%)
 最低落札利回り・・・2.010% (前回 1.935%)
 最高利回り落札比率・・・36.46% (前回 73.19%)
 応札倍率・・・2.54 倍 (前回 2.46 倍)

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 10.60 ドル高の 1 オンス=1260.00 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米 FOMC 声明の発表を受けて年内の追加利上げ観測が後退し、ドルが主要通貨に対して下落したことから、ドル建ての割安感を背景に買いが優勢となった。終値ベースでは、6月中旬以来、約1ヵ月半ぶりの高値となった。

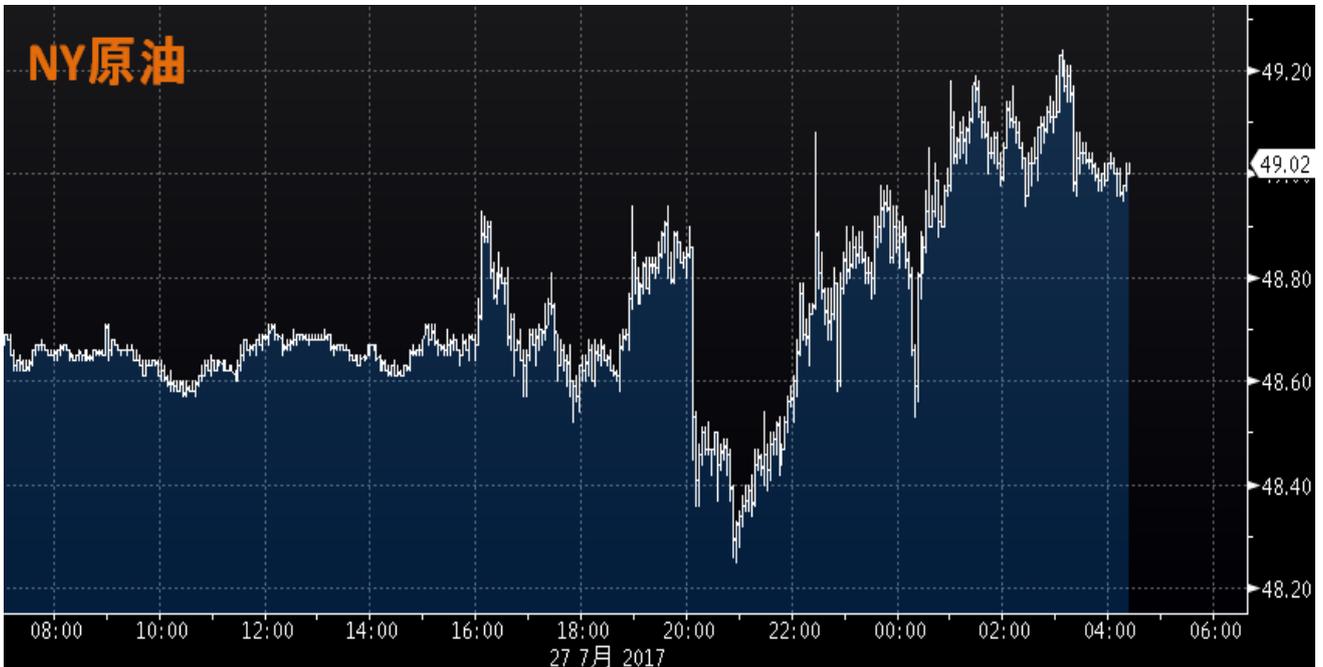


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.29 ドル高の 1 バレル=49.04 ドルで取引を終了した。

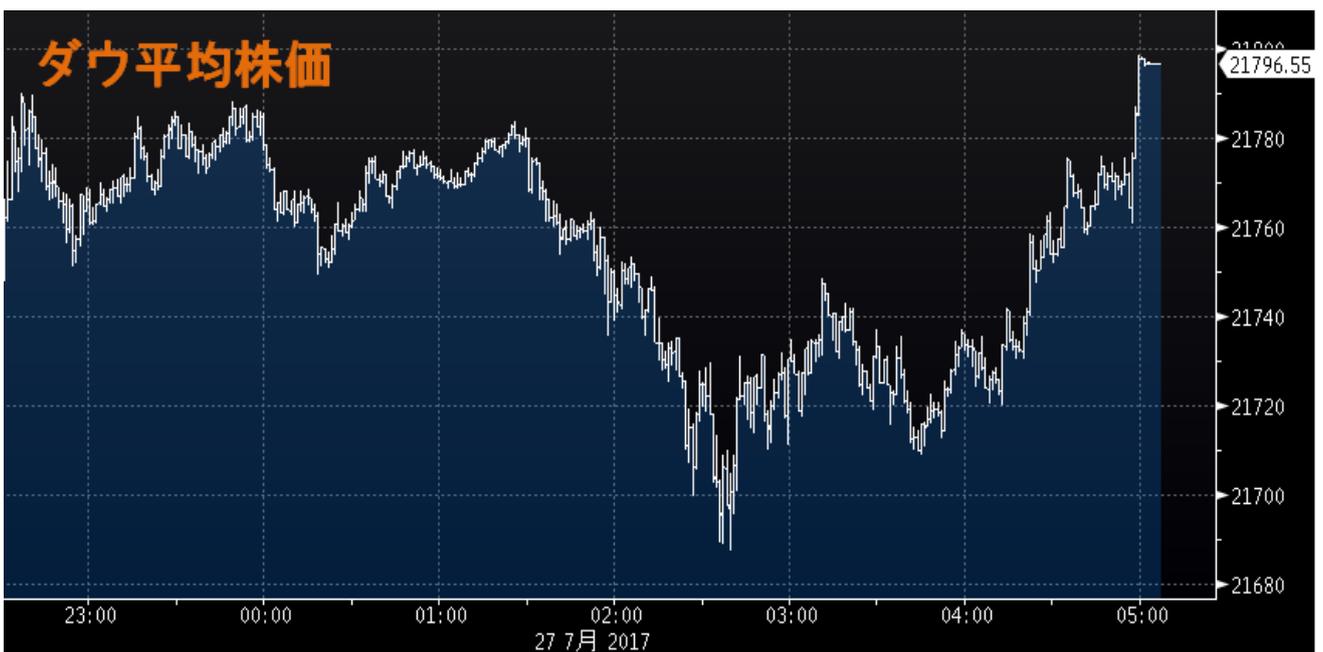
NY 原油は、OPEC の主要産油国などが原油輸出を減らすことを確認したことに加え、前日の米原油在庫が予想以上の減少となったことが引き続き材料視され、買いが優勢となった。終値ベースでは、5 月下旬以来約 2 ヶ月ぶりの高値となった。



出所 : Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

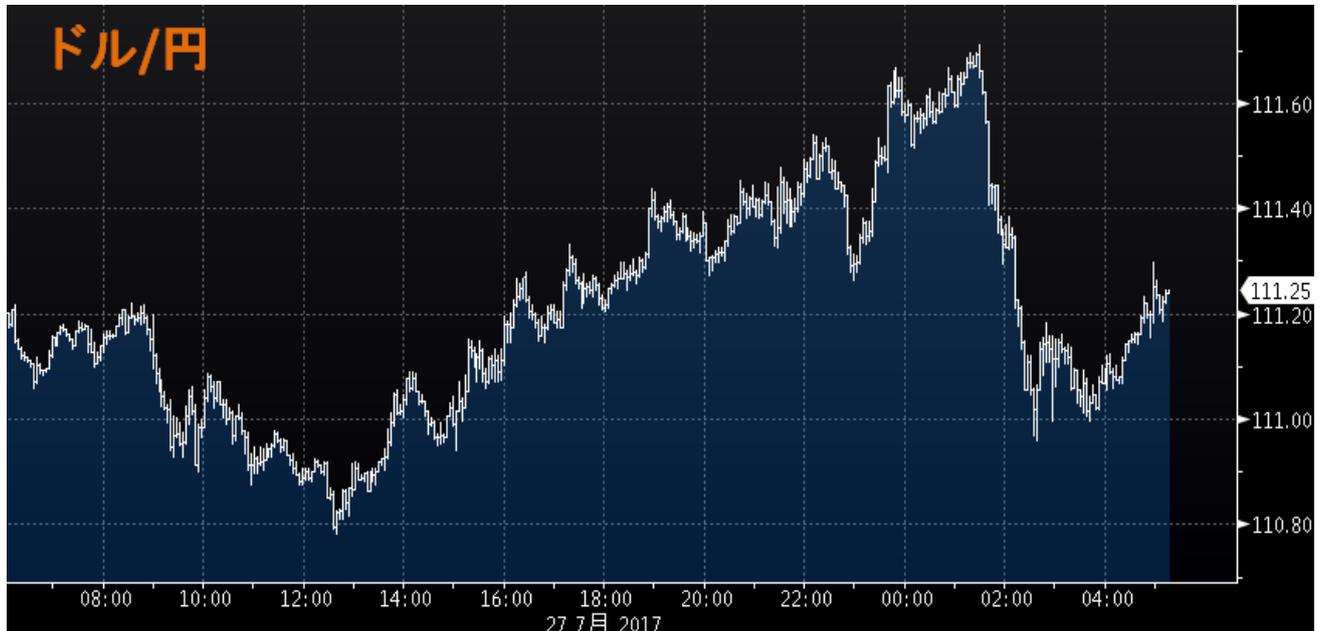
米株式市場は、米主要企業が発表した 4-6 月期決算で好業績が続いていることが好感され、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。しかし、その後はマイナス圏まで下落した。その後ダウ平均株価は、再び値を戻す動きとなり、終盤に取引時間中の最高値を更新し、終値ベースの高値も更新した。ただ、ナスダック、S&P500 はマイナス圏で引けた。



出所 : Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標がまちまちの結果となったことから、反応は限定的となった。ただ、ドルは前日からの下落に対する反動から主要通貨に対して堅調な動きが続いた。一方、ユーロは企業決算の悪化を受けて、欧州株が下落したことなどが影響し、ドルや円に対して軟調な動きが続いた。また、米株価が急速に下落に転じたことから、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は一段の下落となった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。